アイトラッカー（視線計測装置）を装着した状態で、手話会話（歩行しながら／座ったまま）を行う実験にご協力ください





研究概要

- 筑波技術大学天久保キャンパス内の教室・廊下・階段で、ろう者の方１名と、日本手話で会話を行っていただきます。

①② 両方の条件で手話会話をしていただく予定です。
① 廊下、曲がり角、階段を含む屋内の経路を５～１０分歩きながら手話で会話
② 教室内で椅子に横並びに座った状態で５～１０分程度手話で会話

・会話の様子をビデオカメラで録画いたします。
・視線を計測するため、アイトラッカー（右の写真参照）を着用していただきます。
・説明、機器装着・調整、実験、謝礼手続き等含め、実験に要する時間は約６０分です。



参加条件

※日本手話・中間型手話・日本語対応手話など、普段使用されている手話の種類は問いません。

両群共通

・18～65歳の方
・手話で日常会話ができ、歩行中または移動中にも手話で会話することがあり、手話を用いた歩行・階段昇降を安全に行える方

ろう者の方

・ろう者である方

聴者手話話者の方

・音声を用いず、手話のみで日常会話が可能な方

実験場所・実施期間

筑波技術大学天久保キャンパス

11月3日（火）～11月8日（日）
※ご都合の良い日時をお選びいただけます。

実験参加報酬

謝礼 5,000円＋交通費実費
指定口座へ振り込み

参加申込・お問い合わせ

参加者募集中！
各群30名程度を募集しています。
定員に達し次第、募集を締め切ります。
お申し込みいただいた方には、お申し込み後2日以内を目安に、参加可否および実験日時についてご連絡いたします。
皆さまのご参加をお待ちしております。

申込フォーム
締切 10月28日（水）15:00まで

研究責任者 ： 同志社大学大学院 文化情報学研究科 教授　阪田 真己子
： 筑波技術大学 共生社会創成学部 教授　白澤 麻弓
研究実施者 ： 同志社大学大学院 文化情報学研究科 1年生 蕪木 杏優
連絡先 ： ctmp0012@mail4.doshisha.ac.jp

安心してご参加いただくために

参加するかどうかは自由です

参加しない場合や、実験の途中でやめた場合でも不利益はありません。学生の方の成績・単位・指導などにも影響しません。

個人情報・研究データは大切に管理します

お申し込み時にいただいた情報は、参加条件の確認や日程調整、研究に必要な分析など、あらかじめ定めた目的の範囲で使用します。研究データは参加者IDで管理し、厳重に保管します。研究成果を発表する際に、個人が特定できる情報を公表することはありません。

データの提供や画像の使用は、別々に確認します

本研究は、SOMAREALITY Research Grant Programの助成を受けています。実験終了後、匿名化した視線・瞳孔データをSOMAREALITYへ提供してよいか、また加工した映像・画像を研究発表などで使用してよいかを、それぞれ確認します。同意しなくても不利益はありません。

手話で質問できます

説明には必要に応じて手話や筆談を使用します。分からないことがあれば、手話で質問・確認していただけます。